

高校生のライフプラン支援事業

講演会 「命をいただいて、つなぐこと

～いずれ一人で生きていく君たちへ～」



江津市では高校生を対象に、高校生が自分自身を見つめ、自分の選択した将来に責任を持ち、心身ともに幸せで豊かな人生を実現するための支援事業に取り組んでいます。

事業のひとつとして、10月23日(月)に2年生を対象として、福岡県内田産婦人科医院助産師の内田美智子さんによる講演会が行われました。内田さんは思春期保健相談士として思春期の子どもたちの悩みを聞いたり、「生」「性」「いのち」「食」をテーマに講演活動に取り組まれています。

生徒の皆さんは内田先生からの熱いメッセージを感じ、いろいろな思いを馳せながらしっかり聞き入っていました。生徒の感想を一部紹介します。

- ・子どもを産むということがどれほど大変なことか、ということが分かった。
- ・産んでくれてありがとう、お母さん！という気持ちがあった。
- ・食事は自分の体を作るのにとっても大切だということが分かった。
- ・束縛や無視もデートDVになるということが分かった。
- ・今まで自分の弟の分まで家事をして、めんどくせ～と思っていたが、今回のお話を聞いて、弟の分までやっている自分はカッコいいと思った。
- ・親に反抗せず、感謝して生きようと思った。
- ・今日は自分の知らなかったことをたくさん知ることができて良かった。

